

<p>(7) 国の基準以上に実施されているドライバー教育について(いずれか1つ以上に該当すること)</p> <p>a <u>ISO9000シリーズ(品質マネジメントシステム)を実施している。</u></p> <p>b <u>ISO39000シリーズ(道路交通安全マネジメントシステム)を実施している。</u></p> <p>c <u>運輸安全マネジメントを実施している。【第9号様式】</u></p> <p>d <u>自社において、上記以外のもので同様の内容の教育を実施している。</u></p> <p>(8) (7)に係る資料(a及びbは登録証又は認証書)が添付してあるか。</p>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<p style="color: red; text-align: center;">マネジメント等の資料添付忘れ注意</p>
<p>4. デジタル式運行記録計・ドライブレコーダーの装着について</p> <p>(1) 表彰予定の事業所の配置全車両の全てにデジタル式運行記録計又はドライブレコーダーが装着されているか。</p> <p>(2) デジタル式運行記録計・ドライブレコーダーの装着が、ドライバーへの教育へ反映されているか。</p> <p>(3) デジタル式運行記録計又はドライブレコーダーが装着されている及びドライバーへの教育へ反映されている旨の宣誓書は添付してあるか。【第10号様式】</p>	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
<p>5-1. 荷主からの推薦・表彰又は経営の安定化について</p> <p>(1) <u>荷主からの表彰状・感謝状をもらっている。</u></p> <p>(2) <u>荷主からの表彰状・感謝状の写しを添付してあるか。</u></p> <p>(3) <u>安定的な財務基盤の確保が行われている。</u></p> <p>(4) <u>安定的な財務基盤の確保行われていることに関する宣誓書は添付してあるか。【第11号様式】</u></p>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<p style="color: red;">5-1と5-2は、どちらか片方の申請で差し支えない。</p>
<p>5-2. 安全運転の確保について</p> <p>(1) 行政、外部機関、トラック協会、他団体から輸送の安全に関する表彰を受けている。</p> <p>(2) 行政等からの表彰状の写しは添付してあるか。</p> <p>(3) (1)の表彰が、当該表彰予定である事業所に係る旨の説明書は添付してあるか。【第13号様式】</p>	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
<p>※太字・下線部は、特に地方運輸局長表彰に関するものですので、注意して下さい。</p>			

○無事故である旨の宣誓書（第4号様式）

（第4号様式）	
無事故である旨の宣誓書	本年4月1日（表彰基準日） より過去3年間分を記載
<p>弊社は、令和3年4月～令和6年3月までの3年間について、関東運輸局管内の事業所において、自動車事故報告規則（昭和26年運輸省令第104号）第2条に規定する事故であって、表彰の基準の規定に該当する事故について、第1当事者又は第1当事者と推定される重大な事故を惹起していないことを報告します。</p> <p>なお、申請期間より表彰日の間に、上記の重大事故を発生させた場合は、表彰を辞退させていただきます。</p> <p>上記について、宣誓いたします。</p>	
令和6年〇月〇日	
申請日を記入する	
関東運輸局長 殿	
会社名・代表者名を記名する。 代表者は営業所長が代表の場合は代表取締役を記載したのちに追記する。	株式会社 〇〇運送 代表取締役 〇〇 〇〇 (〇〇営業所長 〇〇 〇〇)

○運転者教育の実施に関する説明書について（第5号様式）

（第5号様式）

運転者教育の実施について

私ども株式会社〇〇運送〇〇営業所は、令和5年度の1年間に、別添の資料のとおり〇〇〇〇や〇〇〇〇などの運転者教育を、年間計画表やカリキュラムに基づいて所属運転者全員に対して実施しましたので、報告いたします。

※下記参照

令和6年〇月〇日

申請日を記入する

関東運輸局長 殿

会社名・代表者名を記名する。
代表者は営業所長が代表の場合は代表取締役を記載したのちに追記する。

株式会社 〇〇運送
代表取締役 〇〇 〇〇
(〇〇営業所長 〇〇 〇〇)

※ドライバー教育の内容については、第2号様式でチェックした

- a 事故防止会議を実施している。
- b 安全衛生会議を実施している。
- c グループによる危険予知訓練又はヒヤリ・ハット活動を実施している。
- d 交通事故防止に係るQC活動を実施している。
- e 小グループによる安全活動を実施している。
- f 交通事故防止等輸送の安全性確保に関する会議又は活動を実施している。
- g 上記以外のもので同様の内容の教育を実施している。

等を記載して下さい。

○年間計画表（第6号様式（地方運輸局長表彰用））

本年4月1日（表彰基準日）
の前年度を記入

（第6号様式）

年間計画表（令和5年度）

月	① 告示項目	② 告示項目以外	備考
4月	事業用自動車を運転する場合の心構え		
5月	事業用自動車の運行の安全を確保するために遵守すべき基本的事項	ヒヤリ・ハット報告会	
6月	事業用自動車の構造上の特性	事故防止会議	
7月	貨物の正しい積載方法		
8月	過積載の危険性	事故事例検討会	
9月	危険物を運搬する場合に留意すべき事項	事故防止会議	
10月	適切な運行の経路及び当該経路における道路及び交通の状況		
11月	危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法	ヒヤリ・ハット報告会	
12月	交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因及びこれらへの対処方法	事故防止会議	
1月	運転者の運転適性に応じた安全運転		
2月	健康管理の重要性	事故事例検討会	
3月	安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法		

国土交通省告示1366号で定められた12項目は、こちらの列に計画月に合わせて記載する。

株式会社 ○○運送 ○○営業所

会社名・事業所名を記載する。

国土交通省告示1366号で定められた12項目以外の教育は、こちらの列の計画月に合わせて記載する。

※6号様式には計画を記載してください。（実施記録は7・8号様式）

※第7号様式と第8号様式を分けて用いる場合、
 本様式の提出は不要です。
 ※令和5年4月～令和6年3月の全ての実施月について作成し、教育に使用した資料と合わせて申請してください。

(第7.8号様式)

又正教育の維持

実施年月日 令和5年4月21日
 時間 14時30分～15時00分
 場所 本社事務所 会議室
 指導責任者 〇〇 〇〇
 運行管理者 〇〇 〇〇

検印	社長(所長)	運行管理者
	社長(営業所長)と 運行管理者の検印を 捺す。	

指導教育の内容	1. 事業用自動車を運転する場合の心構え
	〇トラック輸送は国内貨物輸送の9割を占めるライフラインの一つで、輸送事業は公共性が高い仕事であること、運転者は物流を支えるプロであることを理解させた。
	〇人身事故は追突が半数を占める、人との接触事故のほとんどが交差点で発生しているといった交通事故の統計を踏まえ、トラック事故が大きな社会的損害を引き起こすことを理解させた。
	〇他の運転者に与える影響の大きさを認識し、譲り合いの気持ちを持つ、油断や過信
	※出席者名には運転者全員を教育したことが確認できるように、記載する。 ※1回の教育で複数枚に渡って記録する場合には、全ての記録を添付する。
	を自覚させた。

出席者及び欠席者フォローアップ	出席者名	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	
後日受講者フォローアップ (時間も記載)	日付 4/28	氏名 〇〇 〇〇	時間 13:30~14:00	日付	氏名	時間 ~
	日付	氏名	時間 ~	日付	氏名	時間 ~
	日付	氏名	時間 ~	日付	氏名	時間 ~

○運転者教育台帳（第7号様式）

会社名・事業所名を記載する。

（第7号様式）

株式会社 ○○運送 ○○営業所

運転者教育台帳

氏名	○○ ○○		生年月日	○○年 ○月 ○日
雇入年月日	○○年 ○月 ○日		選任年月日	○○年 ○月 ○日
実施年月日	時間	場所	指導教育内容	実施者
R5.4.21	14:30 ～15:00	事務所 会議室	事業用自動車を運転する場合の 心構え	運行管理者 : ○○
R5.5.19	14:00 ～15:00	事務所 会議室	事業用自動車の運行の安全を確 保するために遵守すべき基本的 事項	○○所長 運行管理者 : ○○、○ ○
R5.6.23	14:00 ～15:00	事務所 会議室	事業用自動車の構造上の特性	○○所長 運行管理者 : ○○
R5.7.21	14:00 ～15:00	事務所 会議室	貨物の正しい積載方法	運行管理者 : ○○
R5.8.18	14:00 ～15:00	事務所 会議室	過積載の危険性	○○所長 運行管理者 : ○○、○ ○
R5.9.22	14:00 ～15:00	事務所 会議室	危険物を運搬する場合に留意す べき事項	○○所長 運行管理者 : ○○

※（第7・8号様式）を用いる場合、本様式の提出は不要です。

※記入例では9月までの記載となっておりますが、令和5年4月～令和6年3月の全ての実施月について、記載してください。

※事業所の全運転者分作成してください。

○運転者教育記録（第8号様式）

指導主任者の検印を捺す。
（補助者はいた場合のみ）

（第8号様式）

運転者教育記録

検	指導主任者	補助者
印	印	印

実施年月日 R5年 4月 21日
 時間 自14:30 至15:00
 場所 ○○事務所 会議室
 実施者 所長 ○ ○ ○ ○
 教育係長 ○ ○ ○ ○

指導教育の内容

※（7・8号様式）を用いる場合、本様式の提出は不要です。
 ※令和5年4月～令和6年3月の全ての実施月について作成し、教育に使用した資料と合わせて申請してください。

で発生しているといった交通事故の統計を踏まえ、トラック事故が大きな社会的損害を引き起こすことを理解させた。
 ○他の運転者に与える影響の大きさを認識し、譲り合いの気持ちを持つ、油断や過信をしない、急いだり焦ったり興奮したりしない、などの模範運転手としての心構えを自覚させた。

氏名	氏名	記事
○○○○	○○○○	
○○○○	○○○○	
○○○○	○○○○	
○○○○	○○○○	
○○○○	○○○○	
○○○○	○○○○	

※出席者名は運転者全員を教育したことが確認できるように、記載する。
 ※1回の教育で複数枚に渡って記録する場合には、全ての記録を添付する。

○運輸安全マネジメントの実施に関する説明書について（第9号様式）

（第9号様式）

表彰基準日を記載する。

運輸安全マネジメントの実施について

弊社は、令和6年4月1日現在、下記のとおり運輸安全マネジメントを実施しています。

1. 輸送の安全に関する基本的な方針の策定について
弊社の基本方針は、「○○○○」であり、別添資料のとおりです。

2. 輸送の安全に関する目標の設定について
弊社の目標は、

○○○○○○ であり、

別添資料のとおりです。

3. 輸送の安全に関する計画の作成について
弊社の計画は、別添のとおりです。

4. 運輸安全マネジメントの取り組みの公表について
弊社は、策定した運輸安全マネジメントの内容を、別添のとおり○○にて公開しています。

別添資料を添付する

HP、事務所掲示等

以上、報告します。

申請日を記入する

令和6年○月○日

関東運輸局長 殿

会社名・代表者名を記名する。
代表者は営業所長が代表の場合は代表取締役を記載したのちに追記する。

株式会社 ○○運送
代表取締役 ○○ ○○
(○○営業所長 ○○ ○○)

※ISO9000シリーズ（品質マネジメントシステム）・ISO39000シリーズ（道路交通安全マネジメントシステム）を実施している場合は、登録証又は認証書を添付すれば、本様式の提出は不要です。

○デジタル式運行記録計又はドライブレコーダーの装着に関する説明書について（第10号様式（地方運輸局長表彰用））

（第10号様式）

デジタル式記録計又はドライブレコーダーの装着について

表彰基準日を記載する。

教育方法を記載する。

当該事業におけるデジタル式運行記録計又はドライブレコーダーの装着については、令和6年4月1日現在、以下のとおり全配置車両に対して、デジタル式運行記録計又はドライブレコーダーを装着しています。

その効果については、ドライバー教育に**速度超過防止**という形で反映さ

※最重点注意

本年4月1日時点の営業所配置数の運輸支局への届出数と同じ数を記載する。

全配置車両数 ○○台（A）
 内デジタル式運行記録計装着車両数 ○台（B）
 内ドライブレコーダー装着車両数 ○台（C）
 内デジタコ・ドラレコ併用装置装着車両数 ○台（D）

$$((B) + (C) + (D)) \div (A) = 100\%$$

登録番号	デジタル式運行記録計の装着	ドライブレコーダーの装着	デジタコ・ドラレコ併用装置の装着
山梨○○あ○○-○○	○○社製○○○○		
山梨○○い○○-○○	○○社製○○○○		
山梨○○う○○-○○		○○社製○○○○	
山梨○○え○○-○○			○○社製○○○○
山梨○○お○○-○○			○○社製○○○○
計	○○台	小計 ○○台	小計 ○○台

機器の社名と型式を記載する。

欄が足りない際は行を追加して全ての配置車両を記載する。

申請日を記入する

以上、報告します。

令和6年○月○日

関東運輸局長 殿

会社名・代表者名を記名する。
 代表者は営業所長が代表の場合は代表取締役を記載したのちに追記する。

株式会社 ○○運送
 代表取締役 ○○ ○○
 (○○営業所長 ○○ ○○)

○経営の安定化に関する宣誓書について（第11号様式（地方運輸局長表彰用））

（第11号様式）

経営の安定化に関する宣誓書について

（例示－1）

弊社は、Gマーク取得後の平成〇〇年より、特定の荷主（（株）〇〇食品の〇〇を〇〇～〇〇の間を毎日運送している）を開拓できたことにより、売上に大きく貢献（平成〇〇年と比べ5%アップした。3年間の平均でも〇%の売上のアップを確保）することにより、当該〇〇営業所における平成26年～令和5年の10年間の安定的な財務基盤を確保することができました。

（参考）に図表を添付

（例示－2）

弊社は、Gマーク取得後の平成〇〇年より、Gマーク取得を評価する複数の荷主（（株）〇〇、〇〇（株）、（株）〇〇）から貨物量増加の依頼を受けたことにより、当該〇〇営業所における売上が3年間の平均〇〇%向上することができ、財務基盤の確保を図りました。

（参考）に図表を添付

売上や輸送量の増加をグラフや表で、別に添付する

（例示－3）

弊社は、Gマーク取得後の平成〇〇年より、従来の荷主である（株）〇〇から更なる信頼を勝ち得ることができました。その結果、それまで横ばいだった貨物の量がこれを契機として〇割増の量を得ることができ、当該〇〇営業所における平成〇〇年から令和5年の〇〇年間に渡り安定的な財務基盤の確保を図ることができました。

（参考）に図表を添付

以上、報告します。

申請日を記入する

令和6年〇月〇日

関東運輸局長 殿

会社名・代表者名を記名する。
代表者は営業所長が代表の場合は代表取締役を記載したのちに追記する。

株式会社 〇〇運送
代表取締役 〇〇 〇〇
（〇〇営業所長 〇〇 〇〇）

※（例示－1）（例示－2）（例示－3）のいずれかを用いて、荷主名や売上、輸送量の数値を自社の数値に置き換えてください。

○他団体からの表彰が当該表彰予定の事業所も含む旨の宣誓書について（第13号様式）

（第13号様式）

表彰状に記載された事業所名を記入する

他団体からの表彰が当該表彰予定の事業所も含む旨の宣誓書

表彰者を記入する

輸送の安全に係る別添の〇〇〇〇〇〇からの表彰状には、表彰の対象に**本社営業所**が記載されているが、これは本社営業所と同様に無事故・無違反を徹底した当該表彰予定の〇〇営業所を含んだものに対する評価による表彰であることを宣誓いたします。

自事業所名を記入する

申請日を記入する

令和6年〇月〇日

関東運輸局長 殿

会社名・代表者名を記名する。
代表者は営業所長が代表の場合は代表取締役を記載したのちに追記する。

株式会社 〇〇運送
代表取締役 〇〇 〇〇
(〇〇営業所長 〇〇 〇〇)

※表彰状の添付忘れに注意してください。

※Gマーク支局長表彰は対象外です。